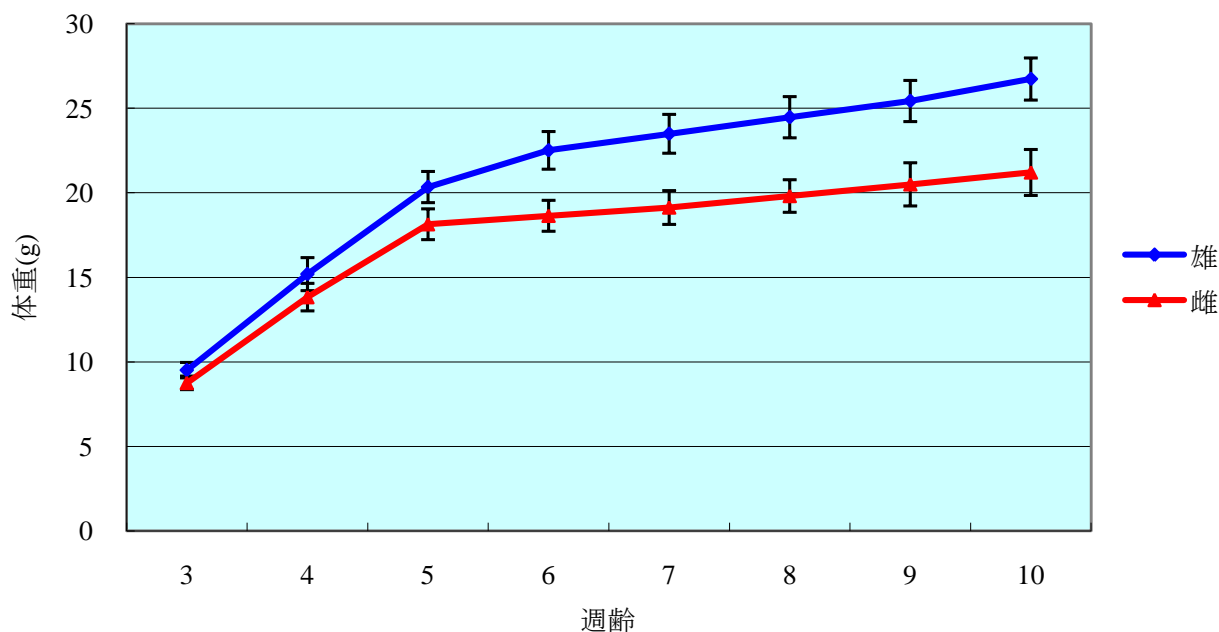


体重データ

JAX[®] Mice Strain CBA/J

日本チャールス・リバー株式会社の厚木飼育センターで生産いたしました、JAX[®] Mice Strain CBA/J マウスの3週齢～10週齢までの体重データを報告いたします。本データ収集は、日本チャールス・リバーにて実施致しました。

- 測定期間 2010年9月29日～11月17日
- 実施施設 日本チャールス・リバー株式会社，厚木飼育センター
- 使用動物 JAX[®] Mice Strain CBA/J . . . (※)
- 飼育条件
 - 飼料：110℃，30分オートクレーブ処理した標準飼料，（蛋白質22kcal%，炭水化物62kcal%，脂質16kcal%（オリエンタル酵母工業株式会社））を自由摂取させた。
 - 床敷：121℃，20分オートクレーブ処理したホワイトフレック（日本チャールス・リバー株式会社）を使用した。
 - 飲水：水道水をフィルター除塵，紫外線殺菌，次亜塩素酸ナトリウム添加，塩素濃度を5-8ppmに調整後，再フィルター捕集を行い，自動給水ノズルにより自由摂取させた。
 - ケージ：プラスチック製，外寸292 x 440 x 200H(mm)
 - 収容匹数：雄 25匹/ケージ
雌 30匹/ケージ
 - 飼育環境：温度：20～25℃（管理目標値21～23℃） 湿度：45～70%（管理目標値50～60%）
気圧：30～200Pa 照明：明6：00～18：00 暗18：00～6：00



性別	週齢	3	4	5	6	7	8	9	10
♂	n	50	50	50	50	50	50	50	50
	平均体重(g)	9.51	15.19	20.34	22.51	23.49	24.47	25.43	26.73
	標準偏差	0.457	0.977	0.922	1.114	1.148	1.219	1.217	1.245
♀	n	60	60	60	60	60	60	60	60
	平均体重(g)	8.76	13.83	18.14	18.64	19.13	19.81	20.50	21.20
	標準偏差	0.400	0.814	0.910	0.915	0.999	0.963	1.277	1.358

※ JAX[®] is a registered trademark of The Jackson Laboratory. All rights reserved.



系統名 CBA/J

(JAX[®] Mice stock number : 000656)

一般名 CBA/J

特徴

- 免疫、感覚神経および心臓血管の研究分野などの幅広い研究分野に使用されています。

使用研究分野

- 肉芽腫に伴う実験的自己免疫性甲状腺炎 (G-EAT)¹⁾
 - 網膜変性²⁾
 - 尿管間質性腎疾患³⁾
 - 聴力低下⁴⁾
 - 発作⁵⁾
- 皮膚感受性試験(局所リンパ節試験(LLNA))⁶⁾
- 飼料由来のアテローム性脈硬化症に比較的抵抗性を示す⁷⁾
- 表現型や SNP データ、背景情報およびマウスゲノムプロジェクトは、以下のサイトをご参照ください。

<http://phenome.jax.org/db/q?rtn=strains/details&stocknum=000656>
<http://www.informatics.jax.org/external/festing/mouse/docs/CBA.shtml>
<http://www.sanger.ac.uk/modelorgs/mousegenomes>

毛色: Agouti

H2: k

由来

The Jackson Laboratory から 2010 年に日本チャールス・リバー (株) に導入し、供給を開始しました。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給されております JAX[®] Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX[®] Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。

本系統は、“Genetic Stability Program”にて維持されています。

“Genetic Stability Program”に関する情報は、以下のサイトをご参照ください。

<http://jaxmice.jax.org/news/2009/09patented.html>

CBA/J

価格には、消費税は含まれておりません。

週 齢	体 重(g)		出荷幅	標準希望 価格(円)
	♂	♀		
4	14-19	14-19		
5	19-24	16-21		
6	21-26	17-22		
7	22-27	18-23		
8	24-29	19-24		
9	~ 13 (円 / 週)*			
	退役動物(リタイア)			
	退役動物(6ヵ月齢指定(♂))			
	退役動物(妊娠マイナス)			
	退役動物(月齢指定妊娠マイナス)			
	妊娠動物			
	哺育動物 1			
	哺育動物 2			
	哺育動物1片性のみ			
	哺育動物2片性のみ			

*: 13 週齢までの加算金額です。



- 1) Wei et al. 2001, J Immunol 167, 6678-86
- 2) Bowes et al. 1990, Nature 347, 677-80; Chang et al. 2002, Vision Res 42, 517-25.
- 3) Rudofsky. 1978, Am J Pathol 92, 333-48.
- 4) Sweet et al. 1988, Audiology 27, 305-12
- 5) Frankel et al. 2001, Genomics 74, 306-12
- 6) G. Frank et al. 2002, Toxicological Science 68, 420-28
- 7) Paigen et al. 1990, Arteriosclerosis. 10, 316-23

系統名 SJL/J

(JAX[®] Mice stock number : 000686)

一般名 SJL

特徴

- 約 12 ヶ月でホジキン病に類似した細網細胞肉腫が発生します。
- (特に雄は) 気性が激しく、しばしばファイティングを起こす傾向があります。
- 免疫研究分野、実験的アレルギー性脳脊髄炎誘発(EAE)等のモデルとして使用されています。
- Dysferlin 遺伝子異常 (*Dysf^{flm}*) のホモ接合体に伴う進行性の筋ジストロフィー症 (Dysferlinopathy) を発症します。¹⁾
- 他系統と比較して、本系統では動脈硬化を発症させる高脂肪食 (1.25% コレステロール、0.5% コール酸および 15% 脂肪) に低感受性です。

使用研究分野

- ホジキン病様の細網肉腫の発生頻度 (~ 12 ヶ月齢程度) が高い²⁾
- 多発性硬化(症)モデルとしての実験的的自己免疫性脳脊髄炎 (EAE)³⁾
- 動脈硬化を発症させる高脂肪食に低感受性⁴⁾
- ヒトの筋ジストロフィー、肢帯筋ジストロフィー 2B 型 (LGMD2B) および三好型遠位筋ジストロフィー 1 (MMD1) のモデル^{5), 6)}
- 表現型、SNP データや背景情報は以下のサイトをご参照ください。
<http://phenome.jax.org/db/q?rtn=strains/details&strainid=17>
<http://www.informatics.jax.org/external/festing/mouse/docs/SJL.shtml>

毛色: Albino

H2: s2

由来

The Jackson Laboratory から 2010 年に日本チャールス・リバー (株) に導入し、供給を開始しました。日本チャールス・リバー (株) から生産・供給されております JAX[®] Mice は、米国ジャクソン研究所の JAX[®] Mice です。遺伝学的に分岐した亜系統ではありません。

JAX[®] は米国ジャクソン研究所の登録商標であり、無断使用は禁止されております。

SJL/J

価格には、消費税は含まれておりません。

週 齢	体 重(g)		出荷幅	標準希望価格(円)	
	♂	♀		♂	♀
4	11-18	10-17			
5	15-22	13-20			
6	16-23	14-21			
7	17-24	15-22			
8	18-25	15-22			

・ 雄は特にファイティングを起こす傾向が強いため、個別飼育をお勧めいたします。



- 1) Bittner et al. 1999, Nat Genet 23, 141-2; Vafiadaki et al. 2001, Neuroreport 12, 625-9
- 2) Murphy. 1963, Proc Am Assoc Cancer Res 4, 46
- 3) Dal Canto et al. 1995, Microsc Res Tech 32, 215-29
- 4) Nishina et al. 1993, Lipids 28, 599-605
- 5) MIM ID #253601 MUSCULAR DYSTROPHY, LIMB-GIRDLE, TYPE 2B; LGMD2B (<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/omim/253601>)
- 6) MIM ID #254130 MIYOSHI MUSCULAR DYSTROPHY 1; MMD1 (<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/omim/254130>)